

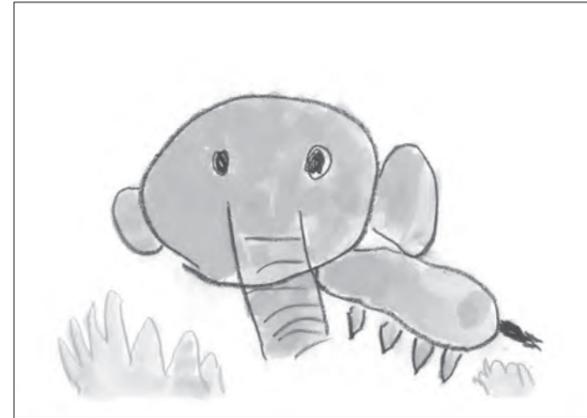
# 保育北九州

令和4年4月1日  
 発行 (一社)北九州市保育所連盟  
 〒805-0019  
 北九州市八幡東区中央2丁目1-1  
 (レインボープラザ5F)  
 電話(093)661-2153番  
 発行人 酒井 光 義  
 編集人 西 敏 昭

2022 207

## ぞうさんだいすき

(3才児の作品)



私の勤めている保育所には、子どもたちの大好きな「トトロのもり」という遊び場があります。大きな松やドングリの木があり、鳥のさえずりが聞こえる自然豊かな気持ちの良い場所です。子どもたちは草花や木の实を使ってみまごことやキャンプごっこをしたり、虫探しやアスレチックを楽しんだりしています。今は忍苦ごっこの修行的場にもなっています。

ある日私が、「トトロのもり」に面する道路を掃除していると4歳児のT君が「先生何しているの」と聞いてきました。「お掃除しているのよ」と答えると「どうして」と聞くので「汚れているのときれいになるの、どっちがいいかな」と尋ねてみました。「きれいな方がいい」と言った後、「先生、でもひかれんの？」というT君。はじめは聞き取れず何を言っているのかわかりませんでした。よく聞くところを聞いて掃除をしていましたが、よく聞くところを聞いて掃除をしていて私の事を「車にひかれるかも」と心配してくれていました。「ありがとうございます、でも車が来たら音でわかるから大丈夫よ」と答えました。近くで私とT君とのやり取りを聞いていたKちゃんが、「練習したらいいんじゃない」「私がブーって言うから止まって」と練習をしてくれました。

「心配してくれてありがとう」という思いと自分の経験の中で、「練習するとできるようになる」とことが分かり、

## 雑感 「語り合ひは楽しい時間」

提案してくれたことに成長を感じて胸が熱くなりました。

担任にT君とKちゃんのエピソードを伝えると満面の笑みで「本当にT君は優しいんですよ。Kちゃんはトライアングルの練習を頑張っているようになったので、練習するとできると思いついたのですね」と話してくれました。

またある日は、いつも登所時にお家の方と離れるのが悲しくて泣いていた2歳児のY君が「今日は泣かんよ」と言い、バイバイとお母さんに手を振り、靴や上着を脱いで、手洗いをしていたことを担任に伝えると、「昨日は自分から明日は泣かんよ」と言っていたんです」と嬉しそうに話してくれました。泣いているY君の思いを受けとめて、いつも落ち着くまで見守っている担任にとって本当に嬉しい出来事だったと思います。

子どもとのエピソードを語るひと時は、とても楽しい時間です。そのことが、子どもの育ちを支える原動力となり、また、職員間のコミュニケーションを深めることにもつながっています。

コロナ禍だからこそ、これからも語り合ひの時間を大切にしていきたいと思えます。

沢見あやめのもり保育所  
坂本環



〈提供 小倉南支部〉

## 桜の木の下でピクニック

(5才児の作品)

表紙	1
到津の森公園 祝20周年	2~3
仲間たち	4~5
研修・一期一会	6
元気のもと	7
雑感・編集後記	8

## 編集後記 — 水に聞く —

中国に「水を飲む時は、井戸を掘った人の苦勞を思え」ということわざがあるそうです。水が飲める国は日本を含め、15か国しかありません。

あなたは清潔でおいしい水が飲めることを、有難いことだと思った事がありますか、そんな事は必要はないというかもしれませんが、会社の転勤で北アフリカのアルジェリアという国に赴任した人から来た手紙の中に「水を飲んだらたちまち下痢を起こしてしまい、そこでお湯を沸かしてお茶を飲もうとしたら、茶色っぽい色に変化して変な味がしたので飲めなかったと…。」私も数十年前、お釈迦様の生まれたインドに仏跡参拝に行き、赴任した人と同じように、水で下痢を起こし、飲もうとしたら茶色く濁っていました。その時は日本では全国どこでも水を飲めることに感謝しました。日本の

ようにおいしい水が飲める国は世界でも稀なのです。

禪の高僧に滴水禪師と名乗る方がおられ、この人は入門の翌朝、井戸水を汲んで顔を洗い、その水を捨てた時、師匠に殺生するなど一喝されたそうです。

禪師は何故だろうと考えていたら「水に聞いてこい」と言われ、その時ハッと気づきました。顔を洗った水をお花にかけてやればお花も生き生きし、咲いた花を床の間に生ければ潤いが生まれる。その後、一滴の水も仏さまからの賜り物だという事を忘れぬようにと滴水と名のつたそうです。

日頃私たちが何気なく使っている水について、その役割や大切さを子どもたちと共に考えて行き、限りある資源を大切に使うよう心がけたいものです。

「保育北九州」編集長 西 敏 昭



今回、到津の森公園が平成14年にリニューアルして20周年ということで特集してみました。

【20年の歩み】

平成12年	到津遊園が開園
平成14年	2年間のリニューアル期間を経て、到津の森公園として開園
平成16年	入園者数100万人突破 里のいきもの館オープン
平成18年	旭山動物園ライブ映像配信開始
平成21年	レッサーパンダ・アライグマ舎完成
平成23年	到津の森公園にて北九州市保育所連盟保育まつり開催 マダガスカルの世界「一部オープン
平成24年	到津の森公園10周年記念式典
令和2年	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の為4/9～5/17休園 入場者数700万人突破
令和3年	レッサーパンダ舎の空調機器を寄贈(保育所連盟)

【メッセージ紹介】

約50年間に到津遊園・到津の森公園園長(獣医師)を歴任した岩野俊郎園長が今年の3月末をもって退任されました。その岩野俊郎園長のメッセージを紹介いたします。

「あゆみあるく20年」  
今年には到津の森公園が生まれて20年目。

開園した1週間は入園料無料ということもあり、1日に7万人も入園して大混雑、人の頭しか見えない状態でした。動物を見るより人を見に来た感じ。今から思うと、開園当時は全く未完の園でした。多くの植えた木々も小さく、赤ちゃんの頭に毛が生えたようでした。大きくなるのでしようが、先の見えない(木まかせ)不安が頭をよぎります。たぶん当時、到津の森公園に来られた方は不

【イベント紹介】

●到津の森公園開園20周年記念「到津の森と木の動物たち」  
チエンソーカービング 林隆雄展  
2022年3月19日から5月31日まで  
様々な表情の可愛らしい動物たちの彫刻作品約60点が姿見の池周辺及び園内各所に登場します。

●到津の森公園開園20周年記念式典

2022年秋ごろ(詳細未定)  
この度、北九州市保育所連盟より祝20周年記念としてレッサーパンダ舎の空調設備を寄贈させていただきました。



【飼育員さんに質問コーナー】

コロナ禍で到津の森公園に行けない子どもたちからの質問に、飼育員さんが子どもたちにわかるように答えてくださいました。

この質問コーナーを活用していただき、到津の森公園に行く楽しみの一つにしていたけると嬉しいです。

【到津の森公園について】

Q「どうぶつはどっからくるの?」

A「他の動物園で生まれた子どもをいただくか、繁殖のためにほかの動物園から借りてきます。野生の動物が来ることはないわね。」

Q「すべてのどうぶつが、いちにちにたべるえさのりょうはどれくらいですか?」

A「ゾウは一頭で120kg、小さな力ヤネズミは15gと差があります。肉食動物は馬肉と鶏肉を混ぜて3～5kgです。週に1日絶食日を作って健康状態を整えます。人間が休肝日を作るのと一緒ですね。」

Q「このでいちばんつむぎのどうぶつはなんですか?」

A「力であればゾウ、生命力では亀、知能ではチンパンジーです。」

Q「にげだしたどうぶつはいますか?」

A「20年以上前にチンパンジーが逃げ

満だっただろうと思います。動物の数も木々も少なく、どちらかと言うと殺風景な感じでした。

それから20年、到津の森公園は成長しました。動物の居るところは土にして、木をたくさん植え、それが今では木陰をつくり、休むこともでき、隠れることもできる場所を提供しています。うん、これが「動物の福祉」だね。そうそう、到津の森公園の動物は「探して」みてくださ。親と子のコミュニケーションはそこから始まるかもしれません。動物園は「痛みのない教育」の場とされていてます。押しつけがましく学ぶことを強制するとその場から逃げたくなりますが、自然に心の中に落ち着くものはその人の習慣になる可能性もあります。動物への愛は飼育員が描いた案内看板にあります。読むことを強制しません。でも読んでほしいと思っています。飼育員の動物に対する愛を共有してください。

20年間で到津の森公園は大きく成長しました。育ったのは木ばかりではありません。動物園に対する考え方、動物の「福祉」来園者への「痛みのない教育」。私たちスタッフも成長しました。来園する皆さんもこの到津の森公園で大きく成長してください。心から願っています。20年間ありがとうございました。もっとも努力します。これからも「到津の森公園」を愛して下さいように。私、岩野俊郎からの最後のご挨拶になりました。ありがとうございます。

【ゾウについて】

Q「えさがガチャッにはいっているのはなぜですか?」

A「飼育員は結構忙しくすることがあるので、ゾウとお客さんに楽しんでほしいからです。」

Q「どんなかっこうでねますか?」

A「ランちゃんは立ったまま寝ます。サリーちゃんは横になります。2、3時間すると起きます。あまり長い時間寝ません。肺が圧迫されるので、長時間横にはなれないのです。」

【キリンについて】

Q「どんなかっこうでねますか?」

A「立って寝ます。ちょっとだけ横になるときもありますが、2時間ぐらいいです。」

Q「くびがながくて、いたくなることはないですか?」

A「思ったより首は太いです。大きな7つの骨に丈夫な筋肉がついています。オスは武器になるからです。」

【編集委員からも質問】

Q「コロナ禍での変化はありますか?」

A「動物にとつて退屈はよくないので、飼育員はおもちゃを入れて仕掛け

づくりをします。頭を使わせ、体を使わせ苦労して餌をとる仕掛けを作っています。」

Q「今後の到津の森公園はどのように変化していくのでしょうか?」

A「特徴を活かして、見合った動物を選んでいくことになるだろうと思います。現在、ゾウは群れで飼いなさいといわれています。オス1頭にメスが5頭、1頭飼育するのに必要な広さは200㎡になります。今がその広さですので、ゾウの幸せを考えると難しいですね。」

〈取材を終えて〉

お話を伺っていて、動物への愛、動物園への愛、地球の環境を考えて共存していく、今で言えば、SDGsにつながると感じました。益々、子どもたちと一緒に到津の森公園の動物たちに会いに行きたいなりました。





保育のエピソード第三弾は、調理員・事務員・用務員の方のインタビューを掲載いたします。時には縁の下の力持ちとして、時には頼もしいリーダーとして共に子どもを育ちを支えていく仲間たちです。ご協力頂いた皆さま、ありがとうございました。

Q1 調理員から見た我が園の工夫

味覚の育つ幼いうちから「本物の味」に触れさせたいと考えています。出汁は国産の昆布、いりこ、椎茸、鰹節を使用し、米は犀川から仕入れ2週間おきに精米しています。以上児クラスには1台ずつ炊飯ジャーがあり炊き立てほかほかのご飯を毎日食べています。地元の良い野菜を使用するのはもちろん、園舎裏には大きな畑があり、収穫した無農薬の野菜や芋を使って調理しております。安心・安全な美味しい食材が提供できています。

●自園では全園児完全給食を提供しています。特に3歳以上児は各クラスに炊飯器があり、毎日炊きたての温かいご飯を食べる事ができます。ご飯の炊ける匂いを感じることは、家庭にいるような安心感を与えることが出来ると共に空腹を刺激し、食べたーい！という意欲を増すことに繋がると考えています。

Q2 調理員あるあるエピソード

●子どもたちに大人気のうどんの日の1歳児クラスでのこと、よく食べるのでたくさん用意していたのですが、おかわり分を完食してもまだ欲しがる子どもが、「おかわり」と訴えてきました。もうなくなっちゃったーと保育士が鍋を見せると泣き出してしまひ……。クラスの様子を見回っていた副園長がすぐに給食室に連絡を入れ、以上児クラスのおかわり分を少しお裾分けしてもらいました。無事にもらえた子どもはこれに笑顔になり大喜びで食べたそうです。調理員冥利に尽きます。

●お家でごはんを作る際に、気がつけば野菜の皮やへたを残して置いて、切込みの時の原材料を残しておかなければならない癖が抜けません。



●自園にアレルギー児が多いため食品の原材料をしっかり確認して使用しています。

Q2 事務員・用務員あるあるエピソード

●他の事務と違い、園児がいる事で癒される。いつも事務室で仕事をしているので「園長先生！と子どもたち間違えられる。その時はエプロンの名前を見せながら「えぐち先生よ」と答えるのですが、頭文字が同じ「え」なので分かりづらいようで、そのまま所長先生に成りますますことも……。でも年長さんの郵便「ごっこで「えぐち先生へ」とお手紙を貰えると感激です。

●夕方のお迎え対応時、そろそろお迎えが途切れたかなと思って、自分の仕事に取り掛かるとすぐまたドアホンが鳴り始め、取り掛かった作業を中断する事になります。デスクに戻ると、引き出しは開いた状態、書類は散らかった状態。いつもやりっぱなしの状態になっているのが気になるので、今後は整えてから次の対応に移すようにしたいです。

●日頃保育に携わっていない私の姿を見て、特に0歳児クラスの園児から泣かれることがあるので、保育室に入る時は気を使います。急用でない限りなるべく午睡中に入室したり、活動中に入室した時は出る時に手を振って愛嬌ふりまいて存在をアピールしたりしています。段々慣れて近づいてくれるようになった時は喜びもひとしおです。先生たちが「気持ちいい天気だ、散歩に行こう」と話している時は、よく園外保育で危険

が、2人の子育て中である自身が買ひ物する際も、加工食品や菓子類などの原材料をすぐ確認するクセがついています。また、給食は大量調理のため、毎日たくさんの食材を目にします。そのため、家庭で家族分調理する際はとて多少なく感じてしまひます。

Q3 おすすめ料理・おすすめグッズ

●親子うどんやかやくうどんなど具材たっぷりなうどんです。天然出汁と具材の旨味で子どもたちに人気です。沢山の具材で栄養価もアップします。



●豚ヒレの南蛮漬けです。鶏肉や魚に代えても美味しいです。ご飯によく合う献立です。子どもたちに人気の「ミルクもち」牛乳・片栗粉・砂糖きな粉で作る

●大量料理でコロッケを作る時に使う「ポテトマッシャー」です。軽い力でマッシュポテトを作ることができ、時短にも繋がるグッズです。

Q4 調理員になって頑張ったこと

●安全でおいしい給食を提供するために、給食室の清潔さにはとても気を使っています。また食材を無駄にしないように、園の収



●日頃の肩こり解消のためストレッチポールを始め5年。仰向けでポールに乗ると肩甲骨周りや背骨がほぐされとても気持ちいいです。

Q4 事務員・用務員になって頑張ったこと

●電話対応は声のトーンに気を付けて、明るく丁寧な対応を心掛けています。顔は見えずなくても笑顔で話すことで声も自然と明るくなります。事務室は保育所の玄関口だとの意識を持つようにしています。

●園児さんや保護者の方のお顔がなかなか覚えられませんでしたので、お迎えの時間とお名前をメモしておき、だいたいこの時間にはこの方々が来られるだろうと検討をつけたりして少しずつ覚ええました。私の中で

●親子うどんやかやくうどんなど具材たっぷりなうどんです。天然出汁と具材の旨味で子どもたちに人気です。沢山の具材で栄養価もアップします。

Q5 調理員になって○○な事

●「嬉しかったこと」子どもたちが、給食を楽しみにしてくれることです。「おいしかったー！」「ごちそうさまでしたー」と笑顔で声をかけてくれたり、先生方からも「よく食べていましたよ」と報告を受ける度、疲れも吹き飛びます。0歳児クラスでは食卓の準備が始まると棚に集まって覗きこんで催促す

●「嬉しかったこと」子どもたちが、給食を楽しみにしてくれることです。「おいしかったー！」「ごちそうさまでしたー」と笑顔で声をかけてくれたり、先生方からも「よく食べていましたよ」と報告を受ける度、疲れも吹き飛びます。0歳児クラスでは食卓の準備が始まると棚に集まって覗きこんで催促す

Q5 事務員・用務員になって○○な事

●「嬉しかったこと」普段触れることのなかった園児さんの可愛い笑顔や言葉を聞かせてもらえること。可愛らしい発言や仕草を見聞きできて癒されますし元気をもらっています。

●「良かったこと」基本は事務室でのテレワークですが、受け入れ業務など保育補助に関わること子どもたちの笑顔に癒され、沢山の元気をもらっています。事務職と程よくバランスが取れるところが、保育所事務員の良さだと実感しています。

●「幸せなこと」今日の給食は何？」「給食美味しかったよ」と子どもたちの笑顔が見られるのは調理員になっての喜びです。食の大切さを伝え、「おいしくなあれ」と子どもたちを想い作っています。

事務員・用務員編

Q1 事務員・用務員から見た我が園の工夫

●コロナ禍になって保護者が園舎内に入れなくなり受け入れ業務を職員がおこなっています。トランシーバーを使って各クラスに伝達する事で、保護者対応もスムーズにできています。伝達ノートも活用し職員間の連携を細やかにして、安心してお子さんをあずけて頂けるようマスクの中でも笑顔でコミュニケーションをとっています。

●提出物の締め切り、伝達事項など絶対に忘れてはいけないことを目立つメモ書きにして自分の机やPCに貼ったり、クリアファイルにメモを取って自分専用の掲示板を作ったりしています。

●コロナ禍、透明なファイルと本立てを利用して仕切りに板に置いて、特別な道具がなくても簡単に作れます。他にも玄関前には保護者の立ち位置の目印があつて、こちらから手作りです。目立つ色で分かりやすく掲示しています。

# 研修・一期一会

令和3年度保育所(園)職員総合研修大会(オンライン研修)

期日:令和4年1月31日(月)  
主催:福岡県福岡県保育協議会  
主題:「すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現」をめざして

万田康福岡県保育協議会会長の「子どもへの感染防止に努力し、深い愛情と熱意をもって健全育成に努めたい。社会資源として地域貢献し、多様化するニーズに応えながら、保育の質の確保・向上に努めよう。専門性の一層の向上を目指そう」というご挨拶から研修会が始まりました。表彰式は録画配信でしたが、服部福岡県知事からは、保育の最前線で子育てを支えている保育士等がやりがいを持って長く働ける環境づくりや業務改善などに努めていきたい。保育にあたっては、専門性と倫理観を持ち、命を預かっている自覚や次代を担う人材育成にも力を入れ、さらなる活躍をしてほしいとエールが送られました。

## 実践発表

「主任として伝えたい事」  
(北九州市) キンダーポット保育園  
主任 福田 充世先生

福田先生には主任歴35年の経験から、保育園が組織として機能する会議の在り方を教えていただきました。時代とともに環境は変化し、各家庭が抱えている問題も複雑・多様化しています。問題が起きた場合も、子どもへの視点はぶれてはいけません。子どもの気持ちが一番優先されるよう保育者としてどのように関わるかと、主任として園の軸となってチーム力を育てていきます。園長、副園長、主任、副主任の運営会議で園の方針や考え方を固め、次にリーダー会議でクラスリーダーが加わって、方針に沿った取組やケース検討会議をします。そのうえで全職員参加の職員会議に臨みます。その結果、個々の主観に偏らず、園の運営に自分自身が関わっているという意識が高まっています。主任として5年、10年のスパンで保育を継続する、楽しいこと、うれしいこと、辛いこと、悲しいことも含めこの仕事は宝物ですと話されたことが印象的でした。

「現場での課題と解決策について」  
(福岡市) アイランドシティコスモス保育園  
栄養士 山崎 多恵子先生

山崎先生は170食の大規模園で4年の勤務を経て、現在の小規模保育園30食の給食調理を一人で担っています。小規模のメリットは一人一人の子ども達と深く関わり給食室と保育室の情報共有がしやすい

い点で、好き嫌いもよくわかり、保護者の会話も多いということでした。一人の業務は責任重大ですが、食育計画や各年齢の課題を明確にして様々な取り組みをしています。保育士が多忙なのはと遠慮せず、大切な「食」に重点を置いて歯の生え方や咀嚼力の研修をしたり、保育士に離乳食調理を実習してもらいたいなど、具体的な提案で、より良い給食、保育の提供を目指しています。お互いの悩みを共有して、おいしくて知力・体力の源となる給食をこれからも作ってほしいと思う内容でした。

「達成経験(成功体験)が自信につながる」  
(福岡県) 舞の里パティ保育園  
保育士 足立 龍彦先生

やればできるという成功体験を自信に繋ぐという実践でした。若者の自己肯定感が希薄になってきたのではと感じられる時代背景から、「できた自分」を体感するための様々な体プログラムが準備されています。できないことが劣等感にならないよう無理な目標設定をせず、子どもと保育士と一緒に頑張るスタンスで継続しています。小さな成功を見逃さず、できた経験を積み重ねて卒園までに跳び箱5段、逆上がリ、二点倒立をクリアするよう指導しています。負担にならないように、プロセスの評価をもとに実施しています。スキーやスケートも年間計画を立てて、全員が達成できる目標として挙げています。雪山でのスキーは忘れられない思い出となるでしょう。この経験が自信につながり、多方面で意欲的な活動ができるのではと感じさせられる報告でした。

## 記念講演

令和の時代の保育を愉しむ！  
保育所における自己評価ガイドライン  
ハンドブックの活用を通して  
中村学園大学 教授 那須 信樹先生

子ども達は未来を託す生きたメッセージ、保育は未来に参画する仕事、この仕事を愉しみたいというお話から講演が始まりました。自己評価ベースの具体的な取組の全ては質の向上を目指しています。今回の実践発表からも学びが多くありました。実践を踏まえて評価・改善し、計画を立てて業務の整理をしながら良質な保育の提供をし続けることが課題とも話されました。出発点は「子どもの理解」。育ちつつあるその子らしさを捉え、理解しようとするのが基盤となります。自己評価は未来の保育実践を考えるための「評価」です。日々の保育に手応えが生まれ、保育がより楽しくなる評価にしたい。互いに肯定的な理解ができる職場の環境づくりも大切で、職員間の対話による情報や「あなたのいいねポイント」を探る関係性が育つことを心がけたいです。明日の保育に向けた日常的な記録や計画の活用、会議やミーティングの工夫、基本となる双方向のコミュニケーション、園長・主任の役割などポイントを押さえてわかりやすく進められました。手に届いた多くの資料をしっかり活用させていただきます。令和の時代の保育を愉しむために働きやすい職場づくりに向けて、みんなで前に進みたいと思っています。内容の深いご講演ありがとうございました。  
八幡東さくら保育所 河渕洋美



若松区篇

## 子どもたちの笑顔

私の元気のもととは、美味しいものを食べる、寝ること、家族でゴルフに行くこと、飼犬と一緒に遊ぶこと、友人とおしゃべりすることなど、数え切れないくらいたくさんあります。そのどれもが、私にとっての活力であり欠かせないものです。その中でもやはり一番の元気のもと、それは子どもたちの笑顔です。

現在、私は入職2年目で一歳児クラスの担任をしています。子どもたちの成長は日々著しく、毎日の生活のあらゆる場面で私を驚かせてくれます。子どもたちは少しずつおしゃべりが上手になり、簡単な言葉ですが、私たち保育士やクラスの子どものちとコミュニケーションをとったり、衣服の着脱やトイレでの排泄など簡単な身の回りのことができるようになったりと、たくさんの感動や喜びを与えてくれます。また、私が朝、保育室に入った時に「おはよう！」と笑顔で駆け寄ってきて、喜んで迎えてくれたり、泣きながら登所していた子どもが、私の腕の中でお母さんに笑顔で手を振ることができるようになったりと、子どもたちとの信頼関係が深まってきた時

に、やりがいを感じています。

しかし、嬉しいことや楽しいことばかりではありません。失敗やうまくいかないことも多く、悩んだり落ち込んだりすることも多々あり、「私は保育士に向いてないんじゃないか…」と弱音を吐きそうになることもあります。そんな時に、私を励まし、勇気づけてくれるのも、やはり子どもたちの笑顔です。「せんせいー！」と元気いっぱい、満面の笑顔で体ごとぶつかってきてくれる子どもたちの笑顔を見た途端、「頑張ろうー！」と元気が湧いてきます。

そして、子どもたちの笑顔を見ると、自然とこちらまで目尻が下がります。子どもたちの笑顔には私を元気にしてくれる不思議な力があります。私はこれからもその笑顔という不思議な力をもらいながら、全力で保育士という仕事を楽しくしていきたいと思っています。

## 園の子どもたち

私の元気のもととは、「園の子どもたち」です。その中で、特に、自分のクラスの子どもたちからは、いつも元気を貰っています。

私は、昨年二歳児クラスを一人担任で受け持つことになり、初めてのことで子どもたちと信頼関係を築く、ことができるのか、保護者との関わり方は？自分が、したいと思っている保育ができるのか、などとたくさん不安があったのと同時に、私が子どもたちにとっての初めての「先生」になる

のかもしれないという嬉しい気持ちで、少しワクワクしている自分がいました。子どもたちと関わっていく中で、自分の思いが上手く伝わらなかつたり、子どもの求めに対して、この対応や援助で本当に良かったのかと考えることも多々ありましたが、先輩方から助言を頂いたり、保護者の方から「家に帰ると先生の真似をしたり、先生のお話をよくしています。」「先生のことが大好きだから、保育園に行くのが楽しいと、言っています。」など、嬉しい言葉を頂き、保育士になって本当に良かったと思っっています。失敗することもありますが、子どもたちの笑顔を見ると悩んでいたことを忘れさせてくれるくらい元気になるります。

今年度は、前年度の持ち上がりで年少のクラスを受け持っています。著の持ち方が上手になった子、苦手な食材が食べられるようになった子、平仮名が読めるようになった子など、子どもたちの日々の成長を身近に感じることができ、そのおかげで自分も頑張ろうという気持ちになります。いつも私に元気をくれる子どもたちに、私もたくさん元気を届けられるように、パネルシアターやペープサートを作って保育の中に取り入れたり、子どもたちが楽しめるような、室内や室外でのレクリエーションを考えて、実際に子どもたちと一緒に遊ぶなどして、新しい遊びを発見していきたいから、これからも先輩方からアドバイスを頂き精進していきたいと思っています。

## 寄付

(二社) 北九州市保育所連盟  
(公社) 北九州市私立保育連盟・  
北九州市保育士会

へご寄付

社会福祉法人 鷹羽会 理事長  
故 松井 強様より保育事業発展のためご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

(二社) 北九州市保育所連盟  
(公社) 北九州市私立保育連盟・  
北九州市保育士会

へご寄付

聖愛保育園 園長 山本 文雄  
様より春の叙勲受章にあたりご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますとともに心から感謝申し上げます。

